



整理番号	HT28325	分野	歴史・生活	(キーワード):考古学・食生活・実験
------	---------	----	-------	--------------------

## 鹿児島国際大学

### 古代の「食」を探ろう ―ミクロな世界からみた食の歴史―

先生(代表者)	大西 智和(おおにし ともかず) 国際文化学部・教授			
自己紹介	専門は考古学です。とくに、今から千数百年前の古墳時代の焼き物や墓の研究を行ってきました。食べるのが大好きなため、現在、古墳時代の人々は何を食べていたのだろうか？ という研究にのめりこんでいます。			
開催日時・主な募集対象	平成28年7月31日(日)	(対象)	小学生 (5・6年生)	(人数) 20名
集合場所・時間	鹿児島国際大学8号館	(集合時間)	9:30	
開催会場	鹿児島国際大学 住所: 〒891-0197 鹿児島県鹿児島市坂之上 8-34-1 アクセスマップ: <a href="http://www.iuk.ac.jp/gaiyou/access/index.html">http://www.iuk.ac.jp/gaiyou/access/index.html</a>			
<b>内 容</b>				
<p>古代の人(特に千数百年前の古墳時代)は、どんなものを食べていたのでしょうか。お米?それともドングリ?「食」に関する研究成果を紹介しながら、みなさんも遺跡の土に含まれる穀物(こくもつ)の種子などの食料の手がかりを探したり、土器に付いたススなどの調理の痕跡(こんせき)を調べたりして、古代の人の食べ物の利用を明らかにするための「分析」を体験しましょう。</p> <p>本プログラムは、講義と実験から構成されます。実験では、昔ながらの方法で調理も行います。炊いたご飯を食べながら、古代の食に思いを馳せましょう。</p>				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
9:30~9:50 受付(8号館) 9:50~10:10 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明) 10:10~10:40 講義1「食の世界へのいざない」(講師:大西智和) <10分休憩> 10:50~11:20 講義2「人骨から探る古墳時代の食生活」(講師:竹中正巳) <10分休憩> 11:30~12:10 実験1「土の中から食べ物をみつけよう」 12:10~13:10 昼食・休憩 13:10~13:30 講義3「土器の痕跡(こんせき)から調理方法を探る」(講師:鐘ヶ江賢二) <休憩および移動> 13:50~15:50 実験2「土器を使ってご飯をたこう」 15:50~16:10 クッキータイム・ディスカッション(たいたお米とカレーを食べながら) 16:10~16:30 修了式(アンケート記入、未来博士号授与) 16:30 終了・解散			筆記用具 活動しやすい服装、ぼうし	
			<b>特 記 事 項</b>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外での活動も含まれます(実験2)。日差しを遮ることができる服装でお越しください。</li> <li>・昼食は当方で用意いたします。(保護者・先生方で昼食を希望される方は、事前申込(実費)にて用意いたします。)</li> <li>・原則、保護者・先生方の送迎をお願いします。</li> </ul>	

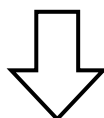
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	研究教育開発センター 草宮 成美(くさみや なるみ)
住所：	〒891-0197 鹿児島県鹿児島市坂之上 8-34-1
TEL 番号：	099-263-0607
FAX 番号：	099-263-0640
E-mail：	<a href="mailto:kaihatsu@ofc.iuk.ac.jp">kaihatsu@ofc.iuk.ac.jp</a>
申込締切日：	平成28年7月25日(月)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
大西 智和	H25-27	基盤研究(C)	25370898	古墳時代南九州の離島と本土との食資源利用の比較研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。